

CLAYTONE-HT

脂肪族及び芳香族溶剤系用有機親和性ベントナイト。
CLAYTONE-HT は極性活性剤を必要とする汎用タイプの有機クレイ。

製品データ

組成

有機親和性フィロケイ酸塩

一般性状

本データシートに記載された数値は代表値であり、品質規格ではございません。

かさ密度: 335 - 428 kg/m³

水分含有量: < 3 %

形状: 粉末

貯蔵および輸送

未開封の元の容器での製品の品質保持期間: 60 ヶ月

50°C未満の温度で、未開封の元の容器で保管および輸送してください。乾燥した状態で保管してください。

適用分野

塗料

特長

- レオロジー効果:
 - 低せん断領域での粘度増加
 - 高せん断領域での粘度にほとんど影響なし
- 以下が向上します。:
 - タレ止め性
 - 沈降防止性
- 系:
 - 溶剤系
 - 芳香族で適度に極性のある塗料系 (例: アルキド、焼付、アクリル、エポキシエステル)

推奨用途

船舶および防食塗料	■
一般工業用塗料	■

■ 最適 □ 適

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、0.3-3 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

CLAYTONE-HT は 2 つの異なる方法で添加することができます：

粉末として添加：

添加剤は攪拌しながら、少なくとも中程度の剪断力を用いて 10 分以上かけてミルベースに分散させてから添加してください。CLAYTONE-HT は、顔料および充填剤を添加した後、分散前に直接添加することをお勧めします。最大限の効果を上げるには、CLAYTONE-HT を極性アクチベーターと併用して使用してください。

プレゲルとして添加：

プレゲルを製造するには、以下の推奨配合を参照してください：

- 85~87% (重量) の溶剤
- 10 % (重量) の CLAYTONE-HT
- 5-3 % (重量) の湿潤分散剤 (必要に応じて)

CLAYTONE-HT は、溶剤に攪拌しながら添加し、可能な限り高い剪断力で溶解します。湿潤分散剤は、プレゲル粘度の低減にも使用できます。ほとんどの溶剤には、極性アクチベーターを添加する必要があります。

考えられる極性アクチベーターは次のとおりです：

プロピレン炭酸、95/5 メタノール/水、
エタノール/水、95/5
アセトンまたはイソプロパノール

極性アクチベーターの最適量は、通常、CLAYTONE HT の重量の 20% から 60% の間で変化し、各配合についてご試験をしていただき、決定する必要があります。

印刷インキ**特長**

CLAYTONE-HT は、幅広い極性範囲のインキ配合に使用できます。流動制御、防霧性、防沈降性などのレオロジー特性を向上させます。本添加剤は、有機、無機、カーボンブラック顔料と相溶性があります。

推奨用途

CLAYTONE-HT は、幅広い極性システムで良好な流動性、防霧性、沈降防止性が求められるオフセットインキでの使用に推奨されます。

推奨添加量

全配合に対して添加剤として、0.2-2 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

CLAYTONE-HT は分散に熱を必要としません。粉碎段階で添加し、高剪断力を加えることができます。あるいは、多くの配合では、CLAYTONE-HT を高剪断力下で後添加することもできます。

潤滑油および離型

特長

CLAYTONE-HT は、グリースおよび潤滑油中の低～中極性基油用の増粘剤です。

CLAYTONE-HT を配合したグリースは、ストレスの前後で非常に安定した増粘性を示し、油分離も少ないのが特徴です。特に使用温度の高いグリースには、滴点がなく、高温でも増粘効果が維持されるため、CLAYTONE-HT が適しています。

潤滑剤では、CLAYTONE-HT は基油にチキソトロピー流動性を付与するために使用されます。これにより、グラファイトや PTFE などの乾燥潤滑剤が安定し、沈降を防ぎます。

CLAYTONE-HT の製造工程における高度な精製により、研磨剤を含む鋳物の含有量が少なく、特に潤滑剤用途において、低摩擦で優れた摩擦特性を発揮します。

推奨用途

CLAYTONE-HT は、低から中程度の極性の基油の増粘剤として使用されます。

推奨添加量

NLGI クラス 2 用:

鋳物油およびナフテン油での全配合に対して添加剤として、4-8 %

ポリアルファオレフィン、エステル油、および植物油の全配合にして、添加剤として、8~12%

潤滑剤用途:

全配合に対して添加剤として、1-4 %

上述の添加量は初期値として適用して下さい。最適添加量は実際に試験を行い、決定して下さい。

添加方法

最適な効果を得るためには、CLAYTONE-HT は、高いせん断力に加え、配合時に極性活性剤を添加する必要があります。

グリース製造では、以下の手順をお勧めします。:

1. CLAYTONE-HTをミキサーまたはディゾルバーを使用してベースオイルに添加配合します。
2. 極性活性剤（ミキサーまたはディスパー）を添加します。
3. コロイドミルまたは混合均一化装置による分散。

CLAYTONE-HT の極性活性剤としては、例えば以下をお勧めします。:

- プロピレン炭酸塩またはプロピレン炭酸塩/水 (95/5)
- メタノールまたはメタノール/水 (95/5)
- エタノールまたはエタノール/水 (95/5)

CLAYTONE-HT をベースにした 20% の活性剤は、初期添加量として適していることが分かっています。



BYK-Chemie GmbH

Abelstraße 45
46483 Wesel
Germany
Tel +49 281 670-0
info@byk.com
www.byk.com



Download
our app:
byk.com/app

ANTI-TERRA®, AQUACER®, AQUAMAT®, AQUATIX®, BENTOLITE®, BYK®, BYK-AQUAGEL®, BYK-DYNWET®, BYK-MAX®, BYK-SILCLEAN®, BYKANOL®, BYKCARE®, BYKETOL®, BYKJET®, BYKONITE®, BYKOPLAST®, BYKUMEN®, CARBOBYK®, CERACOL®, CERAFAC®, CERAFLOUR®, CERAMAT®, CERATIX®, CLAYTONE®, CLOISITE®, DISPERBYK®, DISPERPLAST®, FULACOLOR®, FULCAT®, GARAMITE®, GELWHITE®, HORDAMER®, LACTIMON®, LAPONITE®, NANOBYPK®, OPTIBENT®, OPTIGEL®, PURABYPK®, RECYCLOBYPK®, RHEOBYPK®, SCONA®, SILBYPK®, TIXOGEL® および VISCOBYPK® は、BYK グループの登録商標です。

ここに記載されている情報は、当社の現在の知見と経験に基づくものです。ここに記載されている製品およびデータまたは情報に関して、明示的または黙示的かを問わず、いかなる種類の保証または確約も行われません。これには、製品性または特定目的への適合性の保証も含まれません。また、第三者の知的財産権を侵害することなく、これらの製品、データまたは情報を使用することについても、一切の保証はありません。製品の適合性、使用、または適用に関する情報は拘束力を持たず、製品の特性、使用、または適用に関する責任を負うものではありません。契約条件、特に、合意された製品仕様は常に優先されます。当社製品を使用する前に、お客様の目的に対する適合性を判断するために予備試験で製品をテストすることをお勧めします。当社は、ここに記載されている情報に対して予告なく変更を加えたり、更新したりする権利を有します。